

部門紹介

機能性 素材部門

鶏卵・野菜・緑茶・米・牛乳・乳酸菌など、私たちの身近な食品素材から生理活性物質を探索し、科学的考証に基づいた素材開発を行っています。

ファーマバイオミックス・ 葉酸たまご

ファーマバイオミックスは「葉酸たまご」の源です。飼料に添加して給餌することで、葉酸を通常卵の約3倍含有する機能性卵が産卵されます。葉酸たまごは、現在では殻付き卵（生たまご）、温泉たまごのほか、パン・菓子用途等として販売しております。

ランベップ

卵白タンパクを酵素分解することにより、血管拡張因子であるNO（一酸化窒素）を産生し、血管拡張、血流改善効果を有する機能性素材で

す。血流改善や運動疲労軽減に関わる製品に採用されています。

ポーンベップ

卵の中でヒナの骨が形成されることに着目し、骨の成長に関わる素材として開発しました。

現在は、乳飲料、粉ミルク、サプリメント等に採用されております。

ギャバ

動植物や微生物で生産される非タンパク系のアミノ酸の一つで、脳内で抑制系の神経伝達物質として働くといわれています。

リラックス効果、睡眠を促す効果が確認されています。

鶏卵抗体 (IgY)

鶏卵抗体技術はニワトリの卵から抗体を作る技術です。本抗体は鳥類固有の免疫システムを利用したバイオテクノロジーにより得られる素材であり、機能性食品や化粧品等のほか、医薬品・化成品・診断薬等、様々な用途に可能性が期待できます。

iHA (アイハ)

卵黄から抽出した素材で、軟骨細胞の増殖効果、ヒアルロン酸の産生を促進する効果が確認されています。

機能性 製品部門

当社の機能性素材を使用した最終製品の販売を行っています。通信販売事業「タゴ基地」にて、iHA配合の「タゴサミン」、卵殻膜由来の「珠肌石鹸」等を販売しております。またOEM事業として、製薬会社、健康食品会社及び通信販売会社用のサプリメントなどの企画・販売を行っています。

バイオ メディカル 部門

ニワトリの免疫システムを活用したニワトリ抗体創薬事業、鶏卵に含まれる成分から新薬を創出する骨形成ペプチド創薬事業を行っています。ニワトリ抗体創薬事業では、「ニワトリモノクローナル抗体作製技術」を確立し、同技術を基に新規な創薬品の開発を進めております。骨形成ペプチド創薬事業では、卵黄由来の成分から骨代謝改善に効果を有するペプチド医薬品の開発を進めております。

創薬事業の他、国内外の大手製薬メーカーから医薬品開発・診断薬目的のための各種抗体の受託作製を行っています。

LSI 部門

機能性素材全般に関わる研究開発から得られた技術等を基に、食品メーカー・化粧品メーカー等より各種素材・製品等に関する生理機能・効能・効果等の受託業務を実施しております。機能性に関するデータ取得やその分析、各種素材の成分分析、精製品の作成依頼等、健康食品や化粧品を中心とした各メーカーの研究開発に対するサポートを実施しております。

株式情報

株式情報

(平成26年1月31日現在)

●発行可能株式総数	34,400,000株
●発行済株式の総数	11,760,000株
●株主数	5,595名
●大株主の状況 (上位10名)	

株主名	持株数	持株比率
金武祚	3,316,000株	28.19%
江崎グリコ株式会社	366,000株	3.11%
金湧	204,000株	1.73%
三菱商事株式会社	200,000株	1.70%
ロート製薬株式会社	200,000株	1.70%
渡邊忠之	181,000株	1.53%
松井証券株式会社	179,400株	1.52%
日本証券金融株式会社	164,100株	1.39%
蛭名武彦	160,000株	1.36%
カブドットコム証券株式会社	144,100株	1.22%

株主メモ

事業年度	毎年8月1日から翌年7月31日まで
期末配当金受領株主 確定日	毎年7月31日
中間配当金受領株主 確定日	毎年1月31日
定時株主総会	毎年10月
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 TEL 0120-094-777 (通話料無料)
上場証券取引所	東京証券取引所
公告の方法	電子公告により掲載いたします。

(ご注意)

- 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなります。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店でもお取り扱いいたします。

会社概要

会社概要

●社名	株式会社ファーマフーズ
●本社事務所	〒615-8245 京都市西京区御陵大原1番地49
●電話	075-394-8600
●設立	平成9年9月12日
●資本金	15億6,429万円 (平成26年1月31日現在)
●従業員数	32名 (平成26年1月31日現在)
●主要な事業内容	機能性食品素材の開発・販売及び創薬事業
●主要な事業所	北京駐在員事務所

役員

(平成26年1月31日現在)

代表取締役社長	金武祚
取締役 経営企画部部長	益田和行
取締役 営業本部長	堀江典子
取締役 総合研究所所長	丸勇史
常勤監査役	伊井野貴史
監査役	津田盛也
監査役	辻本真也
監査役	八田信男



京都本社にて有森裕子さんと撮影

株式会社ファーマフーズ

みんなにやさしいバイオの夢

PR Report

第17期 中間報告書

平成25年8月1日から平成26年1月31日まで

証券コード：2929

株主の皆様へ



株主の皆様には、日頃より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

ここに、当社第17期第2四半期（平成25年8月1日から平成26年1月31日まで）の事業の概況につきましてご報告申し上げます。

平成26年4月

代表取締役社長 **金武祚**

■事業の概況

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、政府の経済政策や金融緩和等により、円安や株価上昇が比較的堅調に推移し、緩やかな景気回復が続きました。

このような経営環境下、当社は昨年12月に更なる成長を実現させるべく中期経営計画を発表いたしました。中期経営計画では、「BIO BUSINESS TRIANGLE（バイオ ビジネス トライアングル）」をコンセプトに「機能性素材事業」「創薬事業」「通信販売事業」を重点事業と位置づけ、当期を初年度に本計画を進めております。

創薬事業での主な取り組みでは、昨年9月に株式会社広島バイオメディカルを吸収合併し、本格展開を開始しております。本事業では、「悪性腫瘍」「関節リウマチ」をテーマとし、「ニワトリモノクローナル抗体作製技術」及び「ヒト化抗体作製技術」を用いた創薬の創出を行います。

更に、当社の基盤研究素材である「たまご」から創薬を開発する事業として「骨形成ペプチド創薬事業」を進めております。本事業は卵黄由来のペプチドにより、骨代謝の改善を促進する医薬品を創出するもので、次世代のペプチド医薬品となる開発を進めております。

営業面においては、海外での活動を加速しており、特に東南アジアでのビジネスを積極展開してまいりました。昨年11月にマレーシアの現地企業と提携し、東南アジア地域で葉酸たまごビジネスを開始しており、マレーシアを拠点にベトナム、インドネシアへと順次展開し

てまいります。

通信販売事業においては、膝関節用サプリメント「タゴサミン」について、ラジオに続きテレビCMを今期より開始しており、事業の拡大に取り組んでまいりました。

以上の結果、売上高は703百万円（前年同四半期606百万円、前年同四半期比15.9%増）と増収となり、売上総利益については、397百万円（前年同四半期336百万円、前年同四半期比18.2%増）となりました。販売費及び一般管理費は、将来を見据えた積極的な投資として通信販売事業に係る費用を計上した事等により、413百万円（前年同四半期268百万円、前年同四半期比54.1%増）となり、この結果、営業損失は16百万円（前年同四半期は営業利益68百万円）となっております。

経常利益、四半期純利益では、為替差益16百万円等を計上した結果、経常利益14百万円（前年同四半期132百万円、前年同四半期比89.3%減）、四半期純利益12百万円（前年同四半期122百万円、前年同四半期比89.4%減）となりました。

通期の業績につきましては、売上高1,750百万円、営業利益70百万円、経常利益85百万円、当期純利益78百万円を見込んでおります。

当期の業績目標を達成し、中期経営計画に掲げる第20期（平成29年7月期）の売上高50億円、営業利益15億円に向け、全社一丸となり取り組んでまいります。

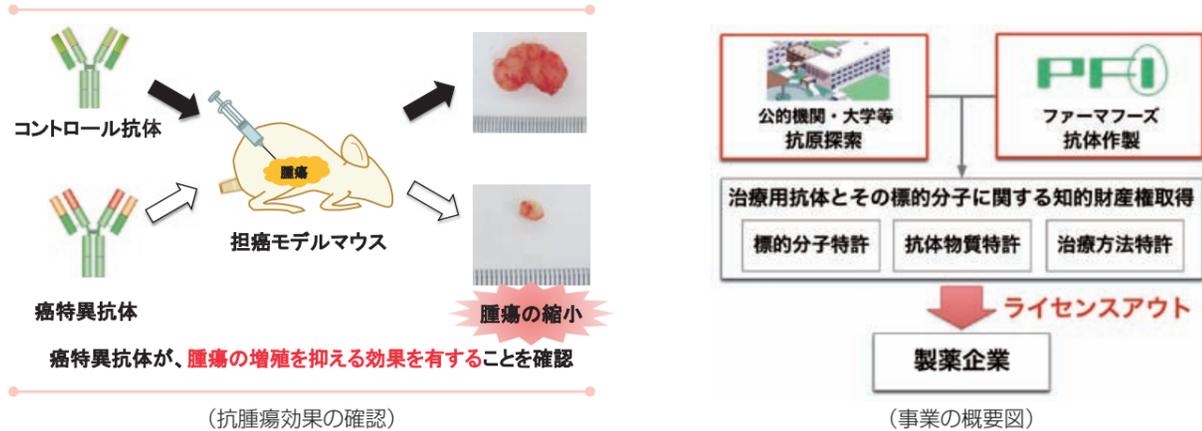
《 創薬事業への本格展開 》

当社では、今期より創薬事業への本格展開を開始しております。
創薬事業では、鶏卵抗体を応用展開した「ニワトリ抗体創薬事業」、鶏卵から新薬創出を行う「骨形成ペプチド創薬事業」に取り組んでまいります。

【ニワトリ抗体創薬事業】 ニワトリの特性を活かした抗体医薬の創出

（事業の概要）

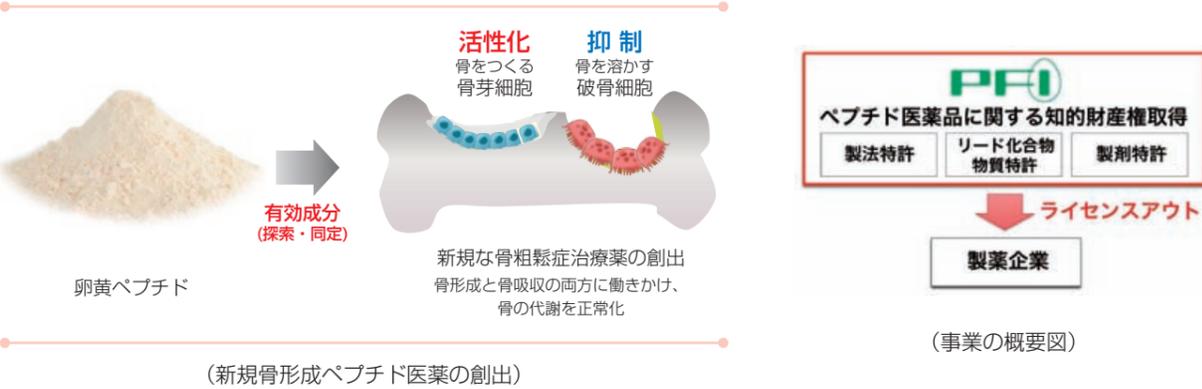
- ニワトリ抗体創薬事業では、「悪性腫瘍プロジェクト」「関節リウマチプロジェクト」を行います。
- 悪性腫瘍、関節リウマチ等の臨床ニーズの高い疾患に対して、ニワトリの免疫システムを活用し開発した抗体医薬により、従来にはない薬効に優れた副作用の少ない創薬品を創出します。
- ニワトリ抗体医薬品は薬剤の標的が特定され、高い治療効果が期待されます。
- 製薬企業へのライセンスアウトを行い、総額100億円以上の収益を見込みます。



【骨形成ペプチド創薬事業】 鶏卵から新薬を創出

（事業の概要）

- 卵黄由来のペプチドから骨代謝の改善を促進する創薬品の開発を行います。
- 本物質は骨形成と骨吸収の両面に働きかける希少な薬理作用を持ち、食経験が豊富なたまご由来により安全性に優れ、他の医薬品にはない優位性を有します。
- 本事業は当社単独での知的財産化が可能であり、製薬企業へのライセンスアウトにより総額250億円以上の収益を見込みます。



タマゴ基地 INFORMATION

「タマゴサミン」のテレビCMを開始

元マラソンランナーの有森裕子さんとタイアップし、『タマゴサミン』のテレビCMを開始しました。
テレビCMの開始を契機に『タマゴサミン』の更なる普及を目指します。



有森 裕子さん
女子マラソンで2大会連続のメダリスト。
現役を引退した現在は、健康の大切さを伝える活動を行い、世界を舞台に活躍中。

現在CMを放送中のテレビ局

- CS放送 歌謡ポップス 他
- U局（地方局） 千葉テレビ、三重テレビ、KBS京都 他
- 系列局 岩手朝日放送、鹿児島読売テレビ 他

【開発者の声】



通信販売事業部 グループ長
黄 英晴

この度、通信販売事業部を新設致しました。『タマゴ基地』事業の組織体制を強化し、より早く、より着実に、より独創性をもって事業を拡大していく所存です。
タマゴ基地では、膝関節のお悩みに応えるサプリメント「タマゴサミン」を主力商品として、ラジオやテレビを中心にCM展開を行っています。膝関節系サプリメントは各社が注力する競争の激しい市場ですが、「タマゴサミン」は独自成分「iHA（アイハ）」が大きな強みです。「iHA」はスムーズな関節の動きに欠かせない軟骨細胞の増殖を促し、クッション成分ヒアルロン酸を増やす効果があります。
ラジオやテレビのCMでは研究員自らが出演し、成分の違いを分かりやすく丁寧にご説明しています。昨年11月からは、有森裕子さん御出演のテレビCMも開始致しました。今後も「タマゴ基地」事業の成長に尽力してまいります。

● 公募による新株式発行 ●

当社は平成26年2月、公募による新株式発行を行いました。新株式271万株の発行により調達した資金約9億円は、創薬事業にかかる研究開発資金及び設備投資資金に充当いたします。
今回の資金調達により、中期経営計画（BIO BUSINESS TRIANGLE）の戦略遂行に必要な資金を確保し、積極的な投資により事業基盤を構築、拡大させ、当社の企業価値を最大化させてまいります。

財務諸表

》 四半期貸借対照表

（単位：千円）

科目	当第2四半期末 (平成26年1月31日現在)	前期末 (平成25年7月31日現在)
(資産の部)		
流動資産	1,807,634	1,969,263
固定資産	1,264,795	1,099,688
有形固定資産	715,959	715,593
無形固定資産	5,510	991
投資その他の資産	543,324	383,103
資産合計	3,072,430	3,068,951
(負債の部)		
流動負債	332,917	391,327
固定負債	9,309	11,958
負債合計	342,227	403,285
(純資産の部)		
株主資本	2,660,204	2,647,247
資本金	1,564,299	1,564,299
資本剰余金	1,415,003	1,415,003
利益剰余金	△ 319,098	△ 332,055
評価・換算差額等	69,997	18,418
純資産合計	2,730,202	2,665,666
負債・純資産合計	3,072,430	3,068,951

》 四半期損益計算書

（単位：千円）

科目	当第2四半期 (平成26年8月1日から 平成26年1月31日まで)	前第2四半期 (平成24年8月1日から 平成25年1月31日まで)
売上高	703,231	606,835
売上原価	305,632	270,322
売上総利益	397,599	336,513
販売費及び一般管理費	413,800	268,484
営業利益又は営業損失(△)	△ 16,200	68,028
営業外収益	31,657	65,239
営業外費用	1,235	519
経常利益	14,221	132,749
特別損失	-	71
税引前四半期純利益	14,221	132,677
法人税、住民税及び事業税	1,264	10,156
四半期純利益	12,957	122,520